

令和4年（2022年）5月24日

報道関係 各位

真庭市役所

～県内 SDG s 未来都市で連携～ 「広域連携 SDG s モデル事業」 に選定されました！

真庭市では、この度、内閣府が募集した「広域連携SDG sモデル事業」に選定され、本日、国から公表されましたので、お知らせします。（添付の国の公表資料参照）

また、当該事業推進に係わる「岡山SDG s未来都市連絡協議会（仮称）」の設立会議を5月26日（木）午前9時からオンラインにて開催予定です。つきましては、ぜひ報道方いただければ幸いです。

概要▶

【選定事業の概要】

- ・提案代表都市：岡山県真庭市
- ・連携する自治体名：岡山県岡山市、岡山県倉敷市、岡山県西粟倉村
- ・モデル事業のタイトル：Sustainable Value Creation Tour
- ・事業概要：広域連携によるスケールメリット（取組の多様性、選択肢増、ターゲット層増、発信力強化など）を活かし、そのすべてを体感できる岡山県版「SDG s 体感ツアー」を実装することで、after コロナ・with コロナにおける観光振興へつなげると共に、都市規模や地域性に応じた地域課題解決の仕組みを体感型で発信（見える化）し、ローカルSDG sの取組促進を図る。

【岡山SDG s未来都市連絡協議会（仮称）設立会議】

- ・日時：令和4年5月26日（木）午前9時～10時
- ・場所：真庭市役所3階会議室(1)※会議はオンラインで開催

<参考>【広域連携SDG sモデル事業の概要】（内閣府）

- ・中長期を見通した持続可能なまちづくりに向けて、
①複数の小規模な地方公共団体等が広域で連携し、②スケールメリットや相互補完により実行可能性を高めつつ、③SDG sの理念に沿って、地域活性化を目指す好事例を「広域連携SDG sモデル事業」として選定し、支援を行う。
- ・地方公共団体の広域連携の取組を支援し、成功事例の普及展開を行い、全国の地方創生の深化につなげる。
ことを目的に、国が事業選定を行い事業を支援するもの。

※詳細支援内容等は、添付内閣府報道資料参照。

お問い合わせ先▶

総合政策課（担当 樋口・森田）

TEL0867-42-1169 FAX0867-42-1353